

平成 24 年 4 月 22 日

松ヶ崎立正会文書の研修会

(財)松ヶ崎立正会には 339 点、約 1 0 0 0 ページにのぼる江戸時代また明治時代の古文書が継承されております。



この度、松ヶ崎立正会主催で、多数の会員他が参加して松ヶ崎立正会文書の研修会が松ヶ崎小学校ランチルームにて開催されました。京都造形芸術大学の 3 先生より講演がありました。

末松准教授からは、享保 10 年の松ヶ崎村領地の内訳や寛文 11 年の松ヶ崎村に通達されたお触書や元禄 5 年の 5 人組制度等、古絵図や色々の古文書から見えてくる、当時の松ヶ

崎の様子を大変興味深く伺いました。次に大林准教授、橋本院修了生より古文書の修理についての講演がありました。オリジナルを残す意義と保全のあり方について学びました。昨年から両先生に指導を頂き、立正会館で古文書の修復ワークショップが実施されております。



立正会館での修復ワークショップ

江戸時代の古絵図

